

シバザクラ

新会長就任挨拶

福島原子力企業協議会

会長 青木 和夫



この度平成29年度福島原子力企業協議会の会長に就任いたしました、東芝の青木でございます。就任に当たりまして一言御挨拶申し上げます。

平成23年3月の東日本大震災・福島第一原子力発電所の事故からもう6年以上経過しました。この春には富岡町や浪江町の一部の避難指示も解除となり、地域の復興がようやく本格化されようとしています。福島第一原子力発電所でも作業環境の改善が図られ簡易マスク・一般服での作業が可能なエリアが広がりました。

現場作業では、汚染水対策では凍土遮水壁の運用やフランジタンクの解体・溶接型タンクへの切替の進捗、廃炉作業では1号機の瓦礫撤去開始、2号機の西側構台完成、3号機の燃料取出し用機器の据付準備が開始されました。

福島第二原子力発電所ではプラント安定化維持の作業が無事故無災害で継続されています。現場の安全確保・人身災害防止と安定した廃炉作業やプラント安定化作業を確実に進めていくために、東京電力ホールディングス殿と我々協力企業がコミュニケーションを密にして、一体となって進めていく事が重要であります。

福島原子力企業協議会としましては作業班長教育や各種技能教育をより充実させて、作業安全や品質確保に寄与していきたいと考えています。又、各種イベントにより会員の皆様の親睦をより一層深めていければと思います。

東京電力ホールディングス殿と会員企業の皆様のご支援・ご協力をいただき、福島原子力企業協議会が少しでも役に立えますよう努力をしていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

第36回特別会員総会

4月26日に第36回特別会員総会が開催され、平成29年度事業計画等について審議・承認されました。前年度に特別会員として荏原工業洗浄(株)が入会しました。これに伴い、特別会員数は43社から44社になりました。



平成29年度 作業班長研修実施計画日程表

実施日	曜日	区分	実施日	曜日	区分
8月2日,3日	水,木	新規	12月6日,7日	水,木	新規
8月10日	木	反復	12月14日	木	反復
8月23日,24日	水,木	新規	12月20日,21日	水,木	新規
9月7日	木	反復	1月11日	木	反復
9月14日	木	反復	1月17日,18日	水,木	新規
9月20日,21日	水,木	新規	1月25日	木	反復
10月4日,5日	水,木	新規	2月7日,8日	水,木	新規
10月12日	木	反復	2月15日	木	反復
10月25日,26日	水,木	新規	2月21日,22日	水,木	新規
11月2日	木	反復	3月1日	木	反復
11月15日,16日	水,木	新規	3月15日	木	反復
11月30日	木	反復	3月28日,29日	水,木	新規

○開催場所:福島第一(1F) 協力企業棟 研修室

○申し込み:**開催日の14日前まで**に元請(特別会員)企業を通して福島原子力企業協議会に申し込んで下さい。

○取り消し:受講を申し込んだ後で、都合により欠席となる場合は速やかに元請企業に連絡して下さい。

○会場の都合等により定員を超えた場合は申し込みをお断りする事があります。

○新規(2日間)、反復(1日)共に開始は**9:00**となっています。**10分前**には会場に入ってください。遅れた場合は受講をお断りする場合があります。

○新規Aコース(品質管理・安全管理・放射線管理・原子力関連知識・*1安全文化・*11F補完研修)受講者は2日間の受講となります。*1:平成27年度から新たに追加された科目です。

○新規Bコース受講者は品質管理・安全管理・*2原子力関連知識・*2安全文化の受講となります。

但し、福島第一はBコースはありません。*2:平成28年6月より追加された科目です。

○本人確認のため**顔写真付身分証明書**を必ず持参して下さい。(運転免許証、作業者証等)

○7月までの実施分は掲載を省略

平成29年度 放射線防護教育日程表(福島第二開催)

開催日	曜日	開催日	曜日	開催日	曜日	開催日	曜日
8月1日	火	10月3日	火	11月28日	火	2月6日	火
8月8日	火	10月10日	火	12月5日	火	2月13日	火
8月22日	火	10月17日	火	12月12日	火	2月20日	火
8月29日	火	10月24日	火	12月19日	火	2月27日	火
9月5日	火	10月31日	火	1月9日	火	3月6日	火
9月12日	火	11月7日	火	1月16日	火	3月13日	火
9月19日	火	11月14日	火	1月23日	火	3月20日	火
9月26日	火	11月21日	火	1月30日	火	3月27日	火

○開催場所:福島第二 協力企業センター 厚生棟 2階 放管教室

○集合時間:a教育 **9:10** b教育 **13:00** 必ず守って下さい。

○本人確認のため**顔写真付身分証明書**を必ず持参して下さい。(運転免許証、作業者証等)

○7月までの実施分は掲載を省略

平成29年度 防火特別教育理解度確認試験日程表（福島第一開催）

月	日	曜日	1回目	2回目	月	日	曜日	1回目	2回目	月	日	曜日	1回目	2回目
8	4	金	一般	班長	10	27	金	一般	班長	2	2	金	一般	班長
	18	金	一般	班長	11	10	金	一般	班長		9	金	一般	班長
	25	金	一般	班長		17	金	一般	班長		16	金	一般	班長
9	1	金	一般	班長		24	金	一般	班長		23	金	一般	班長
	8	金	一般	班長	12	1	金	一般	班長	3	2	金	一般	班長
	15	金	一般	班長		8	金	一般	班長		9	金	一般	班長
	22	金	一般	班長		15	金	一般	班長		16	金	一般	班長
	29	金	一般	班長		22	金	一般	班長		23	金	一般	班長
10	6	金	一般	班長	1	12	金	一般	班長		30	金	一般	班長
	13	金	一般	班長		19	金	一般	班長					
	20	金	一般	班長		26	金	一般	班長					

○開催場所：福島第一（1F） 協力企業棟 研修室

○1回目…開始10:00 終了10:20 2回目…開始10:40 終了11:00

10分前には会場に入って下さい。

○申込期限は、試験日**前日**の**12時**まで

○原則として申込書を添付し、電子メール（bouka@kyougikai.com）まで申し込み下さい。

○電子メールを使用できない場合は、申込書を協議会まで持参願います。

○本人確認のため**顔写真付身分証明証**を必ず持参して下さい。（運転免許証、作業者証等）

○7月までの実施分は掲載を省略

平成29年度 防火特別教育理解度確認試験日程表（福島第二開催）

月	日	曜日	1回目	2回目	月	日	曜日	1回目	2回目	月	日	曜日	1回目	2回目
8	8	火	一般	班長	11	28	火	一般	班長	2	13	火	一般	班長
9	12	火	一般	班長	12	12	火	一般	班長	3	13	火	一般	班長
10	10	火	一般	班長	1	23	火	一般	班長					

○開催場所：福島第二 協力企業センター 厚生棟 2階 放管教室

○1回目…開始15:00 終了15:20 2回目…開始15:40 終了16:00

10分前には会場に入って下さい。

○申込期限は、試験日**前日**の**12時**まで

○原則として申込書を添付し、電子メール（bouka@kyougikai.com）まで申し込み下さい。

○電子メールを使用できない場合は、申込書を協議会まで持参願います。

○本人確認のため**顔写真付身分証明証**を必ず持参して下さい。（運転免許証、作業者証等）

○7月までの実施分は掲載を省略

東京電力ホールディングス(株)第一・第二原子力発電所からのお知らせ

福島第一原子力発電所

◇新事務本館・協力企業棟の運用開始

発電所内に建設された新事務本館を2016年10月より運用開始しました。また新事務棟の協力企業棟化については、2017年2月より各企業が順次移転し、利用を開始しました。これにより、協力企業と東京電力が密着した場所で執務し、発電所全体が一体となって廃炉作業に取り組める環境が整いました。



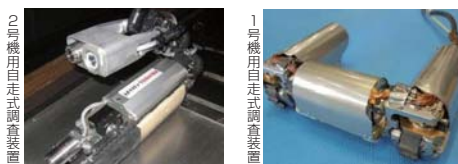
協力企業棟外観



新事務本館外観

◇1号機・2号機PCV内部調査の実施

2011年3月11日の震災の影響により、原子炉圧力容器(RPV)内の核燃料が気中に露出し、溶融しました。溶融した核燃料の一部がベDESTAL内に落下している可能性があることが判明したため、燃料デブリを取出すためには、原子炉格納容器内(PCV)の調査を実施する必要があります。そのために自走式調査装置による調査を2号機は2月に、1号機は3月に実施しました。



2号機用自走式調査装置

1号機用自走式調査装置

◇GREEN ZONE 一般服エリアの拡大

作業時の負荷軽減により安全性と作業性の向上を図るため、ガレキ撤去・フェーシング等の環境改善が進んだ「4m盤」および「1～4号機法面」について、Yellow zoneからGreen zoneに区分を変更し、一般作業服または構内専用服と使い捨て式防塵マスクで作業できる範囲を、2017年3月30日から拡大しました。



Green Zone 拡大エリア

福島第二原子力発電所

発電所のさらなる安全性向上に向けて、全力で取り組んでまいります

- 当社原子力発電所の事故から6年が経過しました。今なお、福島県の皆さま、そして広く社会の皆さまに、大変なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、あらためて心よりお詫び申し上げます。
- 当所では、事故以降「あのような事故を二度と起こさない」という強い決意のもと、津波で影響を受けた設備の本設復旧を行うとともに、電源強化などの安全性向上、そして緊急時にも対応できる組織や人づくりに、協力企業の皆さまと一体となって取り組んでまいりました。
- 昨日よりも今日、今日よりも明日の「安全レベル」を高める取り組みを、引き続き、全力で進めてまいります。

津波による浸水対策

！ 教訓 海側の建屋内へ津波が浸入し、燃料の冷却に必要な設備（電源盤や海水ポンプ等）が水をかぶって使用できなくなりました。

対策 防潮堤（仮設）の設置や、建屋の扉の水密化などをかけています。また、防潮堤の本設化に向けて検討を進めています。



防潮堤（仮設：海抜15.4m）

注水手段の強化

！ 教訓 福島第一の事故では、電源を失ったことで原子炉に注水する設備が使用できなくなりました。

対策 電源喪失などの有事の際には、燃料を保管している使用済燃料プールへ注水できるよう、消防車6台を高台等に配備しています。



消防車

電源の強化

！ 教訓 福島第一の事故では、地震や津波の影響でほぼ全ての電源が使えなくなり、原子炉への注水、原子炉の状態を監視するなどの安全上重要な機能を失ってしまいました。

対策 外部電源の予備として非常用ディーゼル発電機（1プラントあたり3台：合計12台）を設置していますが、震災以降、新たに可搬型の予備電源としてガスタービン発電機車2セット、電源車11台を高台等に配備しています。



ガスタービン発電機車

電源車

直営技術力の向上

！ 教訓 津波により構内に散乱したガレキの撤去など、復旧作業は、協力企業の方々のご協力なくして進めることはできませんでした。

対策 有事には、社員のみで迅速な初期対応ができるよう、電源車を使った電源確保やガレキ撤去の重機操作、電動機取り替え、ポンプ復旧、ケーブル接続などの訓練を繰り返し行い、社員の技術力の向上を図っています。



電源車へのケーブル接続

重機の操作訓練

<事業所近況報告>

東京パワーテクノロジー

弊社 福島原子力事業所は、福島第一原子力発電所において、燃料冷却、使用済燃料取り出し、汚染水管理、放射能測定、廃棄物管理、作業員支援業務などの廃炉作業と福島第二原子力発電所の安定作業を行っております。

5月大熊町大川原地区に事務所を移転しましたが、当事務所には災害などの非常時に、大熊町民の緊急避難場所となる施設を備えており、この新事務所を拠点として、大熊町の復興と福島第一の廃炉作業、福島第二の安定作業を通じて福島復興に貢献してまいります。



東電フュエル

弊社は、平成20年12月より福島第一原子力発電所、福島第二原子力発電所における火災防護活動に従事しています。両発電所とも常時6名24時間体制で勤務にあたり、出勤要請があった際には迅速に対応できるよう、日々訓練に励んでいます。

また、消防車両・消防資機材・消防設備の点検整備の他、福島第二原子力発電所では構内外周辺への山林火災防護のための予防散水を実施しています。

東日本大震災では、弊社各拠点より防災要員を集結させ、福島第一原子力発電所の緊急対応にあたりました。

これからも、引き続き両発電所構内のパトロール等を行い、火災リスクの低減を図ると共に、無事故・無災害で業務を進めて参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

ご安全に！



東電殿との放水訓練（福島第一）



消防署・東電殿との放水訓練（福島第二）

事務局便り



専務理事
吉田 嘉明

いつも当協議会の活動に御理解と御協力を頂きありがとうございます。

4月より前任の大橋格専務理事の後を引き継いだ吉田嘉明と申します。少し自己紹介をしますと1F・2Fの保全部門を40年と東京パワーテクノロジー(株)さんに4年お世話になり現在に至ります。当協議会は皆様の協力のもと成り立っている組織です。これからも皆様の協力を頂き事業運営を進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



事務局長
日熊 征郎

7月より前任の坂本事務局長の後を引き継いでおります。日熊です。

協議会へは初めての勤務となりますので、何かと皆様にはご迷惑をおかけすることもあるかと思っております。

皆様のご協力を頂きながら協議会の事業運営を進めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



事務局
鈴木 広勝

平成28年10月より協議会に所属している鈴木です。

協議会の勤務は初めてですが、半年以上経過し仕事にも慣れてきました。

今後は、各企業の皆様と調整を取りながら、円滑に業務を進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

よろず相談窓口

福島第一、福島第二発電所での業務に関することであれば何でも相談できます。気軽に相談に訪れていただきたいと思います。

*よろず相談窓口：

- 福島第一原子力発電所 協力企業棟
- ・HP：<http://www.kyougikai.com/>
- (「福島原子力企業協議会」でも検索できます)
- ・フリーダイヤル：0120-462-461
- ・よろず相談受付Box
- ・郵便：〒979-1301

福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原2番地
東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
協力企業棟内 福島原子力企業協議会
『原子力企業協議会よろず相談窓口』

編集後記

福島原子力企業協議会では、各種教育関係に加えてボウリング大会等、震災前の活動も少しずつ再開しています。

福島原子力企業協議会活動について、会員企業の皆様からご意見等頂ければ幸いです。

発行責任者：日熊 征郎